



今後の当社事業方針について

株式会社gumi（証券コード 3903） | 2025年7月30日

振り返り

振り返り

モバイルオンラインゲーム事業は、着実な組織基盤の構築により持続的成長が可能な体制へ移行
ブロックチェーン等事業は、収益化フェーズへの移行を実現し、第二の収益軸として確立

2024年4月期

(百万円)

売上	12,066
営業利益	△5,040
経常利益	△4,514
当期純利益	△5,934

2025年4月期

(百万円)

売上	8,942
営業利益	370
経常利益	2,103
当期純利益	2,063

モバイル
オンラインゲーム
事業

大幅な損失を計上

- アスタタの不振（約51億円）
- オリジナルタイトル1本の開発中止（約10億円）

持続的成長が可能な組織体制を構築

- 不採算タイトルの撤退及び国内外の人員適正化が完了
- 将来の収益拡大にむけ複数本の有力IPタイトルを開発

ブロックチェーン
等事業

収益基盤の下地を構築

- トークン「OSHI」の上場
- ノード運営ポートフォリオの構築
- Decimaファンドの始動

収益化フェーズへの移行を実現

- ビットコイン購入によるアセマネ領域の強化
- TISとの事業連携によるノード運営の更なる強化
- AI領域への投資活動も開始

中期経営計画の修正

モバイルオンラインゲーム事業では、新規タイトルが配信予定であることから、
税引前利益ベースにて増益を見込む

ブロックチェーン等事業では、25年4月期において特別利益を計上したが、
26年4月期においても税引前利益ベースにて同水準の利益を見込む

目標

(百万円)

	2026年4月期 目標利益※ ₁	2025年4月期 実績利益※ ₁	
全社	2,500~4,000	2,467	
モバイルオンライン ゲーム事業	500~1,000	△83	<ul style="list-style-type: none"> 『ジョジョの奇妙な冒険』配信 (Q2予定)
ブロックチェーン等事業	2,000~3,000	2,550	<ul style="list-style-type: none"> 『ブレフロバーサス』配信 (Q2予定) トークン (OSHI・FCT) 継続受領 アセマネ事業の更なる拡大

今後の事業方針

今後の事業方針

1

安定

モバイルオンラインゲーム事業：当社ゲームエンジン×IPによる安定収益の創出

『当社ゲームエンジン×IP』を軸とした収益性の高いタイトル開発を推進し、継続的な安定収益を創出

2

成長

ブロックチェーン等事業：ビットコインの取得及びweb3 / AI領域への投資強化

- a) **更なるビットコインの取得**によりステーキング及びノード運営報酬、並びに値上がり益を享受
- b) **新ファンドの組成検討**も含め、web3 / AI領域への投資を更に強化

3

革新

新規事業：SBIグループが掲げるネオメディア戦略との連携強化

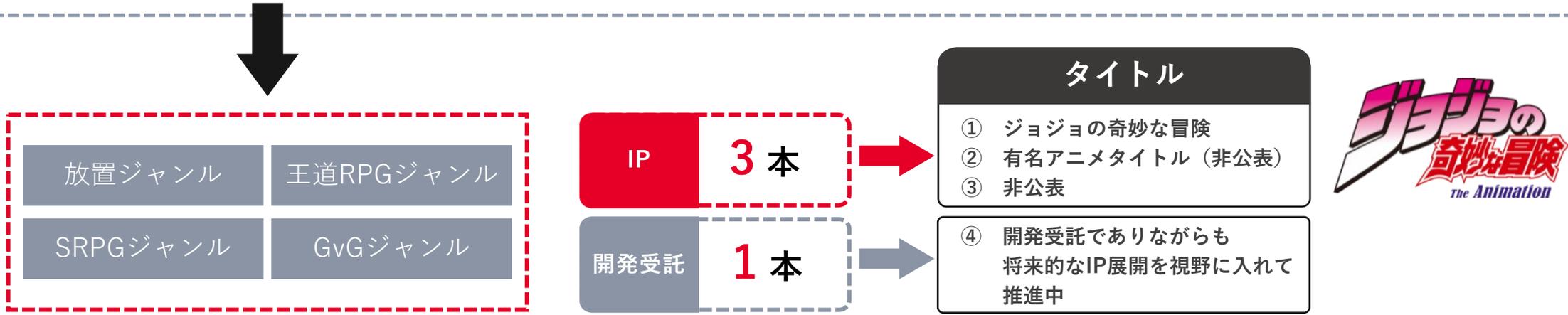
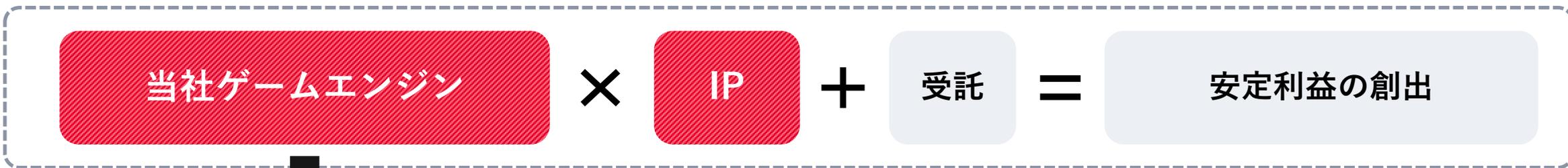
- a) SBIにおけるネオメディア事業との連携による**メディアプラットフォームの創出**
- b) **エンタメ領域**における既存、新規IPを用いた収益の拡大



早期に時価総額1,000億円達成を目指す

1. モバイルオンラインゲーム事業：当社ゲームエンジン×IPによる安定収益の創出

当社エンジン×人気IPにより、安定かつ再現性ある収益基盤を確立



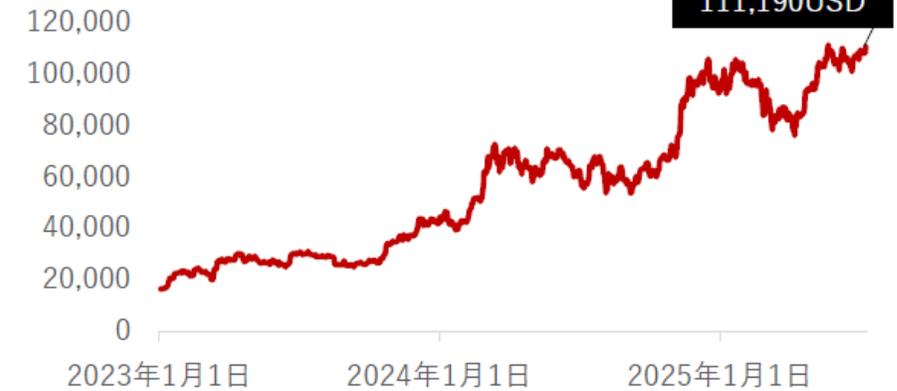
配信予定タイトル	2026年4月期以降	2025年5月～	2027年4月期以降
ジョジョの奇妙な冒険	[Red bar]		
有力IPタイトル	[Red bar]		
有力IPタイトル	[Red bar]		

2. ブロックチェーン等事業：ビットコインの取得及びweb3 / AI領域への投資強化

- a) ビットコインの取得に関しては、追加の資金調達を検討しつつ
積極的に取得する方針

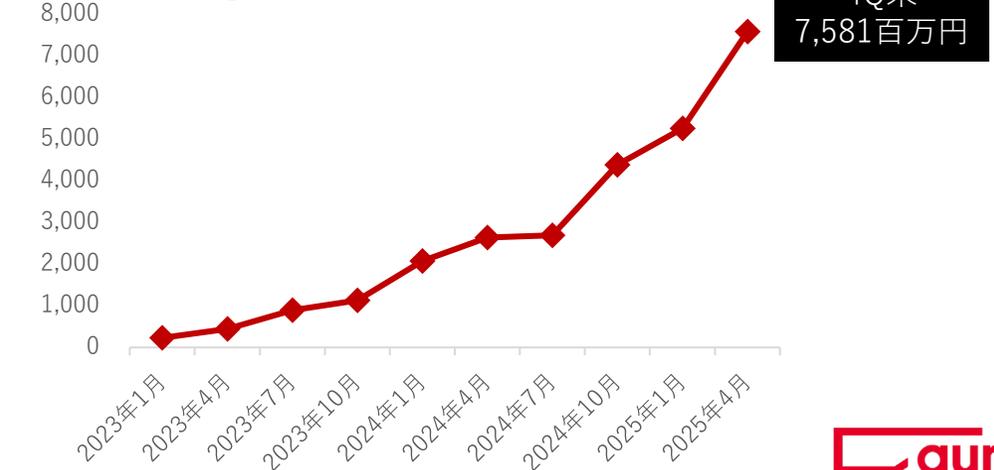
- ステーキングプロトコルを活用しAPR5-10%の収益獲得（営業利益貢献）
- ビットコインの値上がり益享受（経常利益貢献）
（直近2年で時価約5倍、今後も大幅な値上がりを予測）

ビットコインの時価推移



直近2年で約5倍に成長

gumi暗号資産残高推移



 bitcoin

 babylon

2. ブロックチェーン等事業：ビットコインの取得及びweb3 / AI領域への投資強化

- b) web3 / AI領域への投資強化については、更なるファンド組成や3～5年後のAI領域の事業化に向けた取り組みを推進

	暗号資産		AI
	上場	非上場	非上場
目的	安定したリターンを獲得 金融商品化	大きなリターンを獲得 ネットワーク構築	大きなリターンを獲得 新規事業のタネを育成
取組み実績		 	 

DECIMA 

新ファンドの組成検討も含め、投資活動を更に強化

2. ブロックチェーン等事業：ブロックチェーンゲームの開発方針の変更

協業案件を含め複数のタイトルを配信してきたものの、
これまでの実績や現状の市場環境等を踏まえ**新規投資は抑制**する方針
足元は開発中 2 タイトルの配信に向けて注力



他社有力IP

配信予定タイトル

2026年 4 月期以降

2025年 5 月～

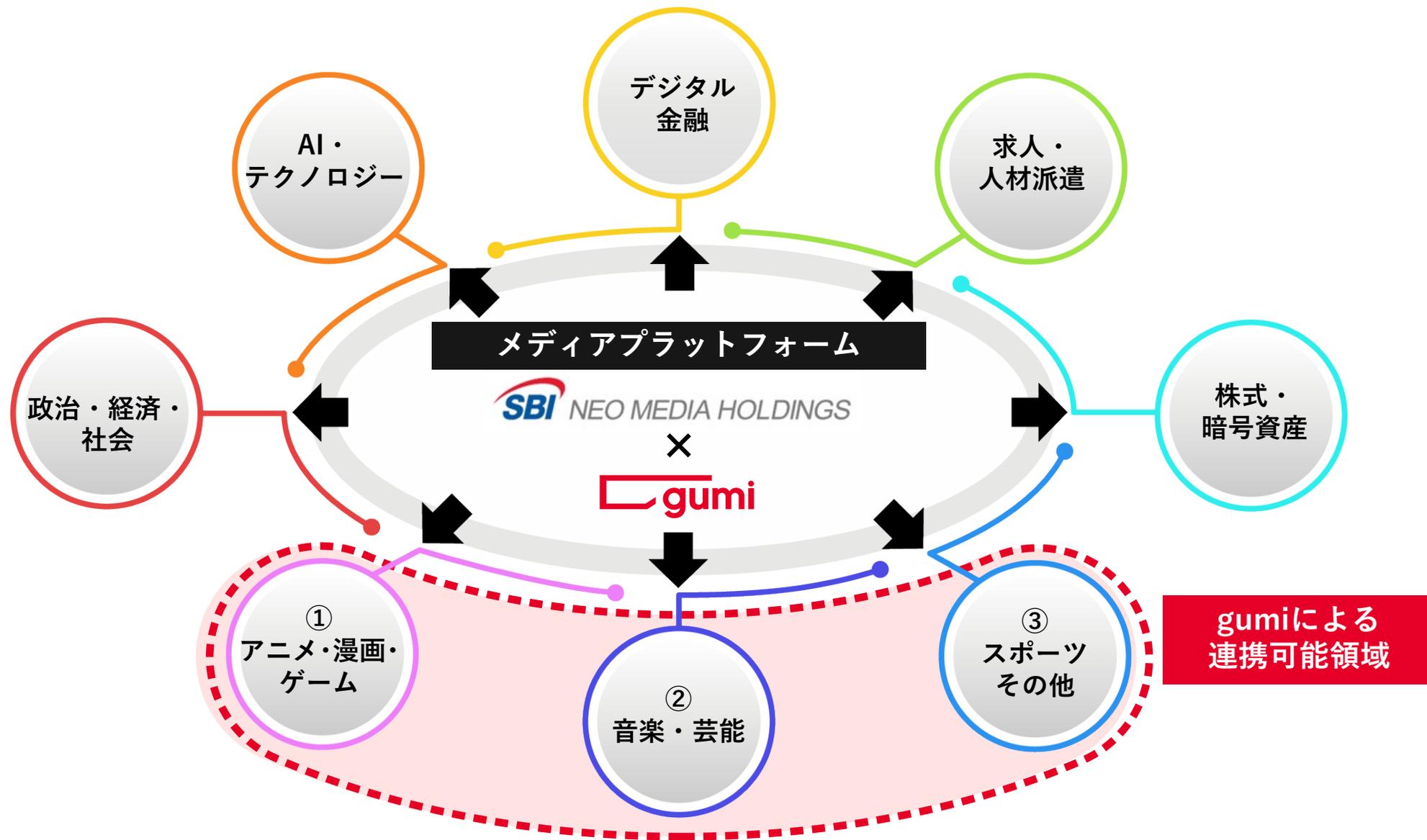
2027年 4 月期以降

ブレフロ バーサス

他社有力IP

3. 新規事業：SBIグループが掲げるネオメディア戦略との連携強化

SBIグループのネオメディア戦略との連携による **メディアプラットフォームの創出**



3. 新規事業：SBIグループが掲げるネオメディア戦略との連携強化

“IPを流通させるSBI” × “IPを育てるgumi”で、
グローバル市場を視野に入れた次世代メディア戦略を共創

SBIの構想

ネオメディア戦略

- 1000億円ファンドによるIP取得推進
- 今後立ち上がるメディアプラットフォームでのIP活用

SBI × gumi の戦略的シナジー

①
アニメ・漫画・
ゲーム

- 著作権元との連携強化による既存IPの更なる獲得及び新規IPの創出

②
音楽・芸能

- アーティストやインフルエンサーとの連携による新たなサービスの創出

③
スポーツ
その他

- リアルな体験を軸としたオフラインにおけるエンターテインメントサービスの提供

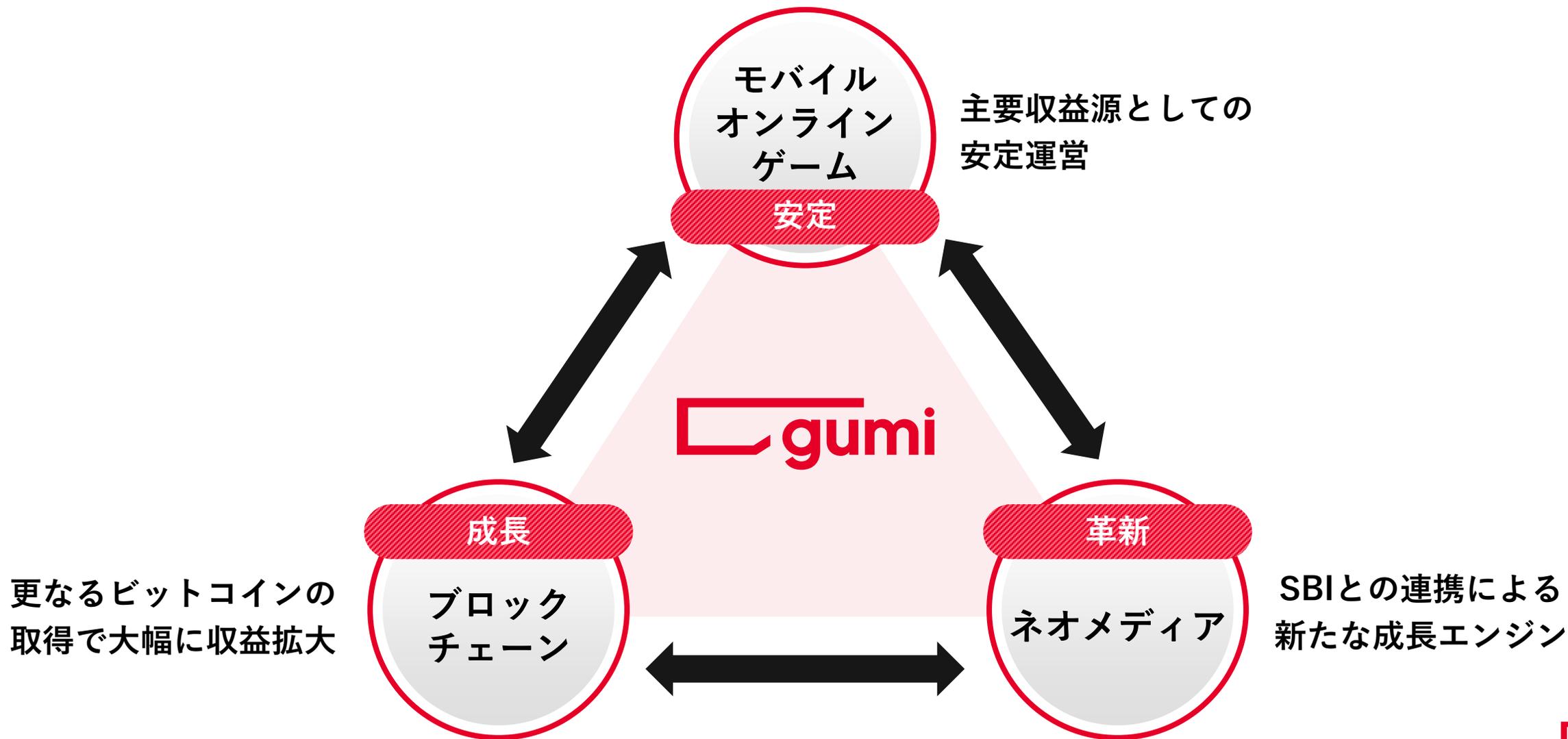
gumiの強み

- ゲーム・アニメ・音楽等のエンタメコンテンツの展開力
- 国内/海外の著作権元との強固なネットワーク
- これまでの投資実績に基づく様々なIPへの知見/目利き

SBIとの更なる連携により、これまでgumi単独では成しえなかった新たな事業及び収益モデルを創出

まとめ

収益の三本柱——安定・成長・革新のバランスで、持続的な企業価値の向上を図り、
早期に株式価値1,000億円達成を目指す



本資料は、株式会社gumi（以下「当社」といいます。）並びにその子会社及び関連会社（以下、当社と併せて「当社グループ」と総称します。）の財務情報、経営情報等の提供を目的としたものです。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に関する情報及び当社グループ以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本資料に含まれる全ての情報は、予告なしに変更される場合があります。

本資料は、当社の有価証券の取得に係る投資勧誘を目的としたものではなく、当社の有価証券への投資判断にあたって必要な全ての情報が含まれているわけではありません。

Wow the World! **gumi**

～ すべての人々に感動を ～